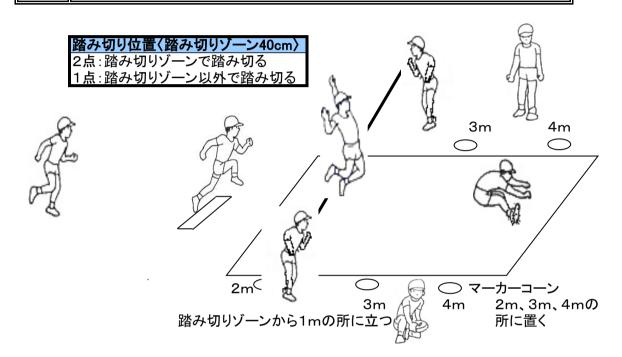
記録会をしよう(1)

ねらいり身に付けた助走、踏み切り、着地の動作を得点化してグループで競い合う

時間 30分間

準備 ジャー(30m1個、10m2個)、ライン引き、マーカーコーン、学



重心の引き上げ

5点:へそでゴムを切る(上体まっすぐ) 4点:へそでゴムを切る(上体前傾) 3点:へそでゴムを切る(上体かがむ)

2点:胸でゴムを切る

|1点:首より上でゴムを切る

着地姿勢

3点:「ん」の字で着地 2点:「く」の字で着地

|1点:「I(アイ)」の字で着地

- ●グループ編成は、3グループとする。
- ●記録会では、記録の計測、砂場ならし、記録などグループで協力して行う。
- ●記録を計測する場所は3つ作る。

①助走は11歩±2歩の助走で行う。

②一人ひとりが、走り幅跳びを行い、記録の測定と同時に技能 の得点を出す。

やり方

- ・「踏み切り位置・2点」、「重心の引き上げ・5点」、「着地姿勢・ 3点」の10点満点でグループで競い合う。
- •グループの人数が同じならば、合計点で競い合う。
- グループの人数が違うようであれば、平均点で競い合う。

「記録会をしよう①」の説明

1. 準備

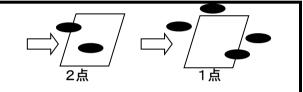
- ○砂場・・・砂を掘り返して、十分にやわらかくしておく。
- 〇ライン引き
- 〇メジャー(30m1個、10m2個)
- Oゴム
- ○マーカーコーン6個(踏み切りゾーンから2m、3m、4mの所に置く)
- 〇学習カード

2. 「記録会をしよう①」の進め方

- ①「踏み切り位置」、「重心の引き上げ」、「着地姿勢」を得点化してグループで競い合います。
 - ・グループは4~6グループがよいでしょう。
 - ・得点表をもとに一人ひとりの走り幅跳びを得点化します。

◆踏み切り位置〈踏み切りゾーン40cm〉

2点:踏み切りゾーン内で踏み切る 1点:踏み切りゾーン以外で踏み切る



◆重心の引き上げ

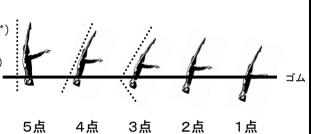
5点:へそでゴムを切る(上体まっすぐ)

4点:へそでゴムを切る(上体前傾)

3点:へそでゴムを切る(上体かがむ)

2点:胸でゴムを切る

1点:首より上でゴムを切る



◆着地姿勢

3点:「ん」の字で着地

2点:「く」の字で着地

1点:「I(アイ)」の字で着地



3点 2点 1点

②一人ひとり、走り幅跳びを行います。

- 「踏み切り位置」、「重心の引き上げ」、「着地姿勢」に注意しながら走り幅跳びを行います。
- ・グループで見合い、得点を出していきます。
- ・係分担は、ゴムを持つ子、計測係、審判(踏み切り位置、重心、着地それぞれの得点を見る)、 記録係、砂場ならしとして、1つのグループが終わったら交代して行うようにします。
- ・踏み切りゾーンから2m、3m、4mの所にマーカーコーンを置いておくと記録の目安になります。
- ③得点をもとに、グループで対抗戦を行います。
 - ・グループの人数が同じならば、合計点で競い合います。
 - ・グループの人数が違うようであれば、平均点で競い合うとよいでしょう。